

国勢調査がはじまります！

平成27年10月1日を基準日として国勢調査を実施します。国勢調査は、少子高齢化社会における日本の未来を描く上で欠くことのできないデータを得るために実施するもので、日本に住んでいるすべての人及び世帯が対象です。

簡単です！

インターネット回答

今回の国勢調査から、インターネットを利用した回答ができるようになりました。今回の調査では、9月10日(木)ごろから調査員がインターネット回答のための書類を配布し、先にインターネットでの回答を受け付けます。インターネットが利用できるご自宅のパソコンやスマートフォンから簡単に調査票を作成できます。パソコンやスマートフォンは家族のどなたのものでもインターネット回答ができますので、ぜひご利用ください。なお、インターネットで回答いただいた世帯の方は、紙の調査票を記入する必要はありません。

インターネット回答を希望しない場合

インターネットでの回答を希望しない世帯には、これまでと同様、調査員が紙の調査票を配布して調査を行います。紙の調査票は、調査員に直接提出いただくか、郵送でも提出いただけます。

個人情報の保護について

調査員をはじめとする国勢調査に従事する者には、統計法によって個人情報を保護するための厳格守秘義務が課せられています。また、調査票に記入していただいた内容は、統計の作成に関連する目的以外に使用されることはありません。

詳しくは、「国勢調査2015キャンペーンサイト」をご覧ください。

<http://kokusei2015.stat.go.jp/>

第97回全国高等学校野球選手権栃木大会

小木須の川俣将大さんが選手宣誓

矢板東高校に通う3年野球部主将の川俣将大さん(小木須)が、夏の甲子園出場を懸けた第97回「全国高等学校野球選手権栃木大会」の開会式で選手宣誓を務めました。

県内41チームの主将らが参加した選手宣誓の抽選で、見事に「当選」を引き当てた川俣さん。7月11日(土)に行われた開会式では、高校野球100年の節目という歴史の重みを受け止め、「思

いを受け継ぎ、最高の笑顔で最善の力を尽くす」と、県内63チームの代表として堂々と宣誓しました。

試合を終え、川俣さんは、「試合は、1回戦で惜しくも敗れてしまいましたが、100年という節目に選手宣誓ができたことは、良い思い出になった。進歩しても大好きな野球を続けていきたい」と笑顔で話していました。



選手宣誓をする川俣さん。

中央2丁目の大森茂宏さん

地域文化の振興・発展で知事表彰

中央2丁目の大森茂宏さんが、栃木県民の日に実施している栃木県各種功労者表彰で栃木県知事表彰を受賞しました。

大森さんは、昭和62年に設立

された烏山町文化協会の発起人の一人として尽力され、設立後は理事や会長として、旧烏山町の文化の発展・復興に活躍。平成17年の合併時には、烏山町文化協会と南那須町文化協会との合併設立準備委員会の代表として、市文化協会の基礎を築き上げました。

講師を務めました。平成11年には「那須烏山ふれあいガイドの会」を設立し、現在も会長として、観光客などに対して観光案内を行っていただきます。この活動に関しては、今年度5月に行われた「観光事業功労者」として、表彰されています。



大森さん。

また、烏山の山あげ行事に関しては、その知識の豊富さから、平成9年に旧烏山町観光協会が開講した観光案内人養成講座の

大森さんは、「様々な活動とおして、いろんな人に出会えたことがとても勉強になった。今後は、後継者の育成に力を入れていきたい」と話していました。

健康寿命を延ばしてこの地域で暮らし続けるために 健康長寿プランナー養成講座を開催



介護予防を考える参加者たち。

市では、地域にあった介護予

防の取り組みと生活支援を推進するために活躍するボランティアを養成しようと、「健康長寿プランナー養成講座」を開催しています。

これは、地方創生先行型ロングライフプロジェクト事業の環境で、高齢者が住みなれた地域で生活するために、行政や介護保険制度のサービスだけでなく、地域で支え助け合う地域づくりをするために開いている講座で

す。

7月1日(木)に保健福祉センターで開かれた1回目では、19人が参加し、高齢者などに関する市の現状を学んだほか、NPO法人「風の詩」副理事長の永島徹さんを講師に「なじみある地域生活を続けていくために」を題材に講話が行われました。

講話では、人口減少と高齢者の課題や、自立した生活を続けていくための考え方を提案。これからの介護予防の取り組みに

ついて永島さんは、「高齢者を年齢や心身の状況などによって分け隔てることなく誰でも一緒に参加することのできる住民主体の介護予防活動を地域で活発化させることが大切」と話していました。

その後、グループワークが行われ、支えあいの活動で大切なものは何か話し合いが進められました。

今後、市では、9月までに6回の講座を開き、地域で生活するための方策を考え行動できる「健康長寿プランナー」を養成します。

小学生が水道施設を見学

水の大切さや重要さを学ぶ

市内の小学4年生が社会科見学で、烏山水処理センターや浄水場などを見学しました。

6月17日(木)には、境小学校の10人、26日(金)には、烏山小学校の78人、7月3日(金)には、七合小学校の28人が施設を訪れました。

見学では、職員に説明を受けながら、取水場の地下からくみ上げられた水が集まる着水井や滅菌室などを巡りました。児童たちからは質問なども飛び交い、

身近な水の大切さや重要さを学びました。



職員に説明を受ける児童たち。

シリーズ 市の文化財 第52回



市指定有形文化財 鮎図 (個人)

作者は、下野国芳賀郡益子出身で、江戸時代後期の著名な画家である小泉斐いづみ へいです。11歳で島崎雲圃しまざき うんぼに師事し、本格的に絵を習いました。鮎図は小泉斐が最も得意とした画題で、猫が絵に飛びついたという逸話が伝わります。

作品には、崖下の清流に遊泳する13匹の鮎が描かれています。9匹は水面に泳ぎ、3匹は深淵、1匹は元気に飛び跳ねる、若鮎のいきいきとした姿です。そして、上方では、1羽の川蟬かわせみが、芦の枝先から鮎を捕食しようと静かに狙っています。画面中に静と動を描き分け、自然界の一瞬の緊張状態が見事に表現されています。

ラジオ「なすから情報局」放送中！

4月からレディオベリー(FM栃木)で那須烏山市の情報をお届けする「なすから情報局」を放送しています。那須烏山市のイベントや特産物、オススメポイントを紹介しています。

●76.4FMレディオベリー

毎週火曜日 午後3時30分～(約10分間)

※番組の進行状況によって多少遅れる場合あり

第10回花いっぱい運動

神長中自治会フラワークラブが最優秀賞

市内を緑あふれる明るいまちにしようと、「花いっぱい運動



（市教育委員会主催）の審査会が、7月29日㈫、市内全域で行われ、神長中自治会フラワークラブが最優秀賞に輝きました。10回目を迎えた今年は、24団体の自治会や高齢者団体などが参加。審査委員は、行政区長や女性団体などの代表7人が務めました。

審査も難航しました。最も高く評価された「神長中自治会フラワークラブ」の花壇は、その見栄え、管理状況に審査員も目を見張りました。結果は次のとおりです。

- 最優秀賞・神長中自治会フラワークラブ
- 優秀賞・東原3班ボランティア、大沢長寿会
- 優良賞・川西フラワークラブ、寡婦福祉会、三箇下いきいきクラブ、大金いきいきクラブ、神長上フラワークラブ、さくら草の会

選挙権が18歳以上に引き下げ 烏山高生が選挙権の意義考える

選挙権年齢を18歳以上に引き下げる改正公職選挙法が成立したことに伴い、7月13日㈫、市選挙管理委員会（佐竹信哉委員長）で、烏山高校の全校生徒を対象に、「18歳選挙権の成立についての講義を開きました。」

講義では、同委員会から、選挙権年齢が引き下げられた理由や選挙の種類、投票の方法などが説明されました。佐竹委員長は、

「市内では約500人が来夏の参院選から投票できるようになる。政治に少しでも興味を持つてほしい」と話していました。

選挙権年齢が変更されるのは、25歳以上から20歳以上に引き下げた1945年以来70年ぶり。同委員会では、今後も若者が政治に興味を持つきっかけづくりなどを積極的に行っていく予定です。



全校生徒を対象とした講義。

神奈川南那須会・ふるさと烏山会が総会 近況報告でふるさと懐かしむ



神奈川南那須会。



ふるさと烏山会。

◇

神奈川南那須会高木正会長の第37回総会が、6月27日㈫、神奈川県横浜市で開かれ、市から大谷範雄市長、佐藤昇市市議会議長、山田清那須南農業協同組合代表理事組合長、室井成一観光協会副会長が出席し、市の近況を報告しました。

同会は、神奈川県に在住する旧南那須町出身者が、同郷者の親睦を深めようと昭和52年に発足。以来、市と同会は、情報の交換等で交流を深めてきました。現在の会員は63人。今年は28人の会員が参加しました。総会後の懇親会では、市長や

7月12日㈫には、ふるさと烏山会小清水日出夫会長による総会が東京都千代田区で開かれ、國井豊副市長、佐藤邦行市観光協会長、市議会から渡辺健壽副議長、川俣純子議員、沼田邦彦議員が出席し、市の近況を報告しました。

同会は、旧烏山町出身者が、会員同士の親睦を図りつつ、ふるさとへの発展に寄与することを目的に昭和63年に発足し、活動を続けています。現在の会員は82人で、今年は21人が参加しました。

親子体験料理教室

親子で押し寿司作りに挑戦



押し寿司作り体験をする親子。

那須烏山市農村生活研究グループ協議会(木下智恵子会長)で

は、7月19日(日)、保健福祉センターで、「親子体験料理教室」を開き、親子連れなど28人が参加しました。

同協議会では、資質向上と豊かでゆとりある農業・農村の実現を目指すため、例年、地域住民向けに料理教室などを開き、食

育や地産地消の推進に取り組んでいます。

当日は、同協議会の会員など子どもでも簡単に作れる調理方法で「押し寿司」の作り方を伝授。親子で協力しながら、野菜の彩りが豊かな押し寿司を完成させました。その後、出来たての料理を試食すると、その美味しさに参加者は笑みをこぼしていました。

営業戦略推進部隊魅力発信班

フェイスブック「なすから情報局」はじめました

若手職員による営業戦略推進部隊魅力発信班が、市公式フェイスブック「なすから情報局」をはじめました。

これは、「You & Me」なすから情報局」の事業終了に伴い、それを魅力発信班が引継ぎ、本市の魅力を発信しようとするものです。

今後は、市内で行われたイベントの様子やきれいな風景などを随時更新していく予定です。また、広報那須烏山・広報お知らせ版が発行となった際は、フェイスブックでも紹介します。

閲覧方法は、フェイスブックから「なすから情報局」を検索してください。みなさんの「いいね」や「コメント」お待ちしております。



和光市民と対面する受入家族。



和光市民がホームステイ 本市の自然にふれあう

議長が「那須烏山市民の歌」を会員の皆さんと一緒に合唱をして、懐かしいふるさととの話題や今の那須烏山市の話題などで盛り上がりました。

総会終了後は、市教育委員会事務局より、「築城600年を迎える烏山城」を演題とした講演会も行われ、参加者は興味深く耳を傾けていました。

7月25日(土)から26日(日)にかけて、埼玉県和光市の親子9組31人が、「夏休み里山体験教室」で本市を訪れ、農家などにホームステイしました。

和光市とは、平成8年に旧烏山町が災害時の相互応援協定を締結して以来、相互防災訓練の参加や自治会連合会の相互訪問など積極的に交流を続けています。

今年で5回目となるこの体験教室は、里山を肌で感じられると大人気。毎年、定員を上回る応募があります。

初日、南那須庁舎に集合した参加者は、ホームステイの受入家族と対面。全員で昼食をとるなどしながら情報交換会が行われました。その後、参加者たちは山あげ祭の見学や農業体験などを通し、本市の文化や自然に触れました。

翌日には、朝採り野菜の収穫や手入れ体験をするなど、2日間にわたって楽しい時間を過ごしました。また、今年も、「古民家おおぎす」にも2組が受け入れられ、地域住民と交流を深めました。



舞台外では普段の笑顔(山あげ祭)。

まちの話題

◇「広報那須烏山」では、みなさんからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。可能な限り取材に伺います。

総合政策課広報統計担当
☎0287-83-1112

「烏寶線鉄道唱歌」解明に迫る 市民ワークショップ開催

まちづくり研究会(福島二朗委員長)では、6月24日(水)、市役所烏山庁舎で「市民ワークショップ」を開き、市民など26人が参加しました。

これは、昭和5年に制作されたとされる「烏寶線鉄道唱歌」の真相を市民の意見を聞くことで解明し、烏山線を活用したまちづくりを提案するために初めて開かれたものです。

当日は、同会に参加する足利工業大学の学生によって烏寶線鉄道唱歌の研究結果が報告されたほか、歌詞中から確認した59の固有名詞についてヒアリングを行いました。その中で、市民から当時の生活スタイルや風景、エピソードなどを情報収集したほか、歌詞の解釈について意見交換が行われました。

また、7月9日(水)、21日(火)に行われたワークショップでは、現代版鉄道唱歌作成のため、現在



意見交換が行われたワークショップ。

地元の味覚を堪能 熊田ジャガイモ祭にぎわう



じゃがいも掘りに夢中な子どもたち。

滞在型貸し農園を運営する自然と仲良くする会(久宮敏夫会長)では、6月28日(日)、同会が所有する熊田の市民農園で、今年で2回目となる「畑であそぼう!熊田ジャガイモ祭」を開きました。
当日は、市内外から親子連れやガールスカウトなど約180人が訪れ、じゃがいも掘りやピザ作りを体験しました。
会場では、地元の新鮮野菜が販売されたほか、「豚汁」や「じゃがバター」が無料で振る舞われ、参加者は地元の味覚を存分に堪能しました。また、会場周辺の川で捕獲された「メダカ」が配布され、子どもたちは貰ったメダカに目を輝かせていました。

今年初めて参加したという大木朋さん(下境は、「じゃがいもがたくさん掘れて楽しかった」とじゃがいもでいっぱいになった袋を持ちながら話していました。

の地域資源の抽出、歌詞の編集が行われました。

なお、8・9月には、現代版鉄道唱歌を活用し、森林や田園地帯、古い街並みなど地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩く「フットパス」が企画されています。

福島委員長は、「烏山線を活用し、地域の魅力や情報発信を目的とした地域活性化を積極的に進めていきたい」と話していました。

「こなす姫」が通帳に! 7月27日から烏山信用金庫で

市のイメージキャラクター「こなす姫」、「からすまる」、「やまごん」が、烏山信用金庫の総合口座通帳に新デザインとして採用されました。

同金庫では、地域活性化の一環として、市のイメージアップとPRに貢献しようと、7月27日(月)より全営業店で取り扱いを開始しています。また、すでに総合口座を持つ場合、同金庫窓口で切り替えを行うことができます。



通帳にイメージキャラクターが起用される。

那須烏山そば生産者組合 試食会で夏の新そば味わう

那須烏山そば生産者組合(吉田幸一組合長)では、7月21日(火)、そば夢サロン梁山泊で「夏そば試食会」を行いました。これは、できたばかりの夏そばを味わうことを目的に開かれるもので、当日は、同組合の組合員など約40人が参加しました。

吉田組合長は、「地域によって差はあるが、今年は近年にない取れ高。夏そばには独自の色や香りがあるのでそれを皆さんも楽しんでほしい」と話していました。



夏そばを試食する組合員たち。

NHK戦後70年ドラマ 「一番電車が走った」本市で撮影

NHK戦後70年ドラマ「一番電車が走った」の撮影が6月12日(金)から13日(土)にかけて森田橋付近の荒川河川敷や興野平群山で行われました。

これは、原爆投下のわずか3日後に路面電車が走り出した実話を元にしたドラマ。生き残った電鉄会社の社員や路面電車に乗務していた広島電鉄家政女学校の少女たちが復旧作業に奔走する物語です。なお、8月10日(月)午後7時半からNHK総合で放送されます。



荒川河川敷での撮影風景。

夏のイベント 続々と…!

7月に入ると、各地で恒例の夏祭りが行われました。

11日(土)には、藤田八坂神社の天王祭が行われ、「しらはり」姿の若衆や子どもたちが、みこしを担ぎました。沿道からは、盛んな声援が送られていました。

19日(月)には、小倉鹿島神社の天王祭が行われ、粋な祭衣装を着た若衆や子どもたちが、みこしを担ぎました。小倉公民館で

は、抽選会が行われたほか、日が暮れる頃になると出店が立ち並び多くの地域住民でにぎわいました。

また、市内の幼稚園・保育園では、夏のイベントが相次いで開かれ、在園児や未就学児の親子連れでにぎわいました。その中から、2つを紹介します。

七合保育園では、7日(火)、「七夕まつり」が開かれました。当日は、彦星と織姫の話や七夕の紙芝居が行われたほか、特別ゲストとして「こなす姫」が登場し、願い事を披露するなど子どもたちと一緒に七夕まつりを楽しみました。会場には、園児一人ひとりが願い事を書いた短冊が笹の葉に飾られ、願いがかなうようにとみんなで祈りました。

8日(水)、つくし幼稚園では、親

子体験教室「つくしっこまつり」が開かれ、お店屋さんごっこを楽しみました。当日は、「ぎゅうどんやさん」や「あいすほっけーげーむやさん」など園児たちが企画したお店屋さん並び、交代で店員役に。園内には、「いらっしやいませ」、「ありがとうございました」と元気な声が響きわたっていました。



上から、しらはり姿の若衆たち(藤田)/大人に負けじと元気にみこしを担ぐ子どもたち(小倉)/こなす姫登場で盛り上がる(七合保)/「いらっしやいませ」の声が飛び交う会場(つくし幼)。

おめでた

赤ちゃん名 (保護者) 住所
 佐藤 匠真 (正芳・真弓) 興野
 嘉陽田 琉生 (昌樹・祐子) 向田
 石村 良翔 (浩孝・恵理) 南一丁目
 小濱 菜奈 (孝広・真香) 初音
 各和 美結 (芳幸・理恵) 野上
 菊地 奏斗 (健史・真理) 旭一丁目
 廣田 明美 (和彦・千明) 宇井
 中田 瑛心 (雄司・祐美) 大金

※ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。

スポーツの結果

●第5回那須烏山市実年ソフトボール交流大会 (6月22日(月)～25日(木)、緑地運動公園)
 ▼優勝：K&K ▼準優勝：県道22
 2 ▼第3位：HYクラブ、チーム荒川
 ●市民フットサル大会 (6月13日(日)～21日(日)、烏山体育館)
 ▼優勝：NORTRAPA ▼準優勝：Boa Sorte ▼第3位：カーニヤ
 ●第8回那須烏山支部長杯野球大会 (6月7日(日)～21日(日)、緑地運動公園、大桶運動公園)
 ▼優勝：烏山信用金庫 ▼準優勝：藤田クラブ ▼第3位：烏山ヤンガース、烏山レッド・SOX
 ●第4回市長杯(県予選)グラウンドゴルフ大会 (7月2日(日)、緑地運動公園)
 ▼優勝：蛇姫B ▼準優勝：滝田本郷桜 ▼第3位：大沢愛好会

●春季婦人バレーボール大会 (6月2日(火)～4日(木)、南那須中学校体育館)
 ▼優勝：屋敷ミストレス ▼準優勝：四ツ葉クラブ ▼第3位：藤田バレー
 ●第34回栃木県ジュニア空手道選手権大会 (6月28日(日)、鹿沼総合体育館フォレストアリーナ)
 【中3男子組手】▼優勝：片岡利光(南那須中)
 【小5女子組手】▼準優勝：片岡愛裕(江川小)
 【小6男子組手】▼敢闘賞：荒井大輝(南那須空手道スポーツ少年団、市貝小)
 ●第10回那須烏山市春季市民ソフトテニス大会 (6月21日(日)、緑地運動公園)
 【中学生男子】▼優勝：阿久津主志・金子佑勇(南那須中) ▼準優勝：石川朋樹・仲山裕真(南那須中) ▼第3位：小室宗太郎・松村拓真(烏山中)、千葉虎磨・佐藤輝(南那須中) 【中学生女子】▼優勝：川上茉莉・中山彩奈(南那須中) ▼準優勝：渡邊祐里・木下瑠来(南那須中) ▼第3位：平塚麻椰・小松礼奈(烏山中)、村山唯夏・柳田理沙(南那須中) 【一般男子】▼優勝：阿久津勇由・中田莉駆 ▼準優勝：川面正男・川面淳也 ▼第3位：久郷啓二・荒井由裕 【一般女子】▼優勝：青木とみ子・矢野遙奈 ▼準優勝：平野幸子・坂主慶子 ▼第3位：丸山ミツイ・古謝佳世子 【シニア男子】▼優勝：鈴木傑・谷口弘海 ▼準優勝：今井保二・大山賢一 ▼第3位：大金正・森健治郎 【シニア女子】▼優勝：佐藤万理子・大崎美佐子 ▼準優勝：古内晴代・久保田蕁子 ▼第3位：福島トミ子・姿章江

●第12回烏山支部交通安全グラウンドゴルフ大会 (6月18日(日)、烏山野球場)
 【男子】▼優勝：高德宗光 ▼準優勝：永山王一 ▼第3位：滝田貞雄
 【女子】▼優勝：形山ミツエ ▼準優勝：高德里子 ▼第3位：滝田文子
 ●合併10周年記念第10回市長杯剣道大会 (6月13日(日)、荒川小学校体育館)
 【団体】【小学低学年】▼優勝：宏倫剣道スポーツ少年団 【小学高学年】▼優勝：宏倫剣道スポーツ少年団A 【中学生】▼優勝：烏山中学校A
 【個人】【小学2年以下】▼優勝：小西勇太(宏倫剣道) ▼準優勝：小森咲芽(烏山剣道) ▼第3位：渡邊隼(宏倫剣道) 【小学3・4年】▼優勝：沖村愛希(宏倫剣道) ▼準優勝：鈴木佳実(宏倫剣道) ▼第3位：人見心々(宏倫剣道) 【小学5年】▼優勝：伴伊純(宏倫剣道) ▼準優勝：小西美波(宏倫剣道) ▼第3位：北側雄大(宏倫剣道) 【小学6年】▼優勝：小池優太(宏倫剣道) ▼準優勝：小森稜太(烏山剣道) ▼第3位：小西健太(宏倫剣道) 【中学生男子】▼優勝：人見龍太(南那須中) ▼準優勝：滝口恭弘(南那須中) ▼第3位：人見匠真(南那須中) 【中学生女子】▼優勝：三宅美樹(烏山中) ▼準優勝：小森宥芽(烏山中) ▼第3位：桑野里奈(烏山中)
 ●第34回栃木県空手道少年錬成大会 (5月4日(日)、栃木県立東南体育館)
 【小学5年女子組手】▼第3位：片岡愛裕(江川小)
 ●第11回栃木県スポーツ少年団空手道交流大会 (6月7日(日)、栃木県体育館)
 【小学5年女子組手】▼準優勝：片岡愛裕(江川小)

那須烏山市の中学生を応援する

平山塾

☎82-1915 塾長 平山政市

授業の本柱

1. 英数中心の平常授業
2. 定期テストの5教科徹底学習
3. 春夏冬休みの英数強化補習

安心と信頼のパートナー！

三井住友海上代理店

(有)しおや保険事務所

◇損害保険：GKくるま、GKすまい、新種、個人年金
 ◇生命保険：総合収入保障、三大疾病、女性疾病、介護
 ■問合 ☎321-0526 那須烏山市田野倉383
 ☎0287-88-9870
 FAX0287-88-0234

ご寄付ありがとうございます

■ふるさと応援寄付金

・新沢清様(東京都目黒区)から5万円が本市に寄付されました。
 ・大山祐一様(群馬県伊勢崎市)から5万円が本市に寄付されました。
 ・匿名希望者様から1万円が本市に寄付されました。

■図書館寄付金

・烏山ロータリークラブ様から1万円が寄付されました。



市では、ふるさと納税制度による寄付金を「ふるさと応援寄付金」としてお預かりし、寄付者が希望する事業に活用しています。優遇措置など詳しくは、市ホームページ「ふるさと納税」をご覧ください。

新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204
 烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

★図書館HPから新着図書が検索できます。★
<http://www.lib-nasukarasuyama.jp/>

●一般図書●

- 『頭は「本の読み方」で磨かれる』 茂木 健一郎
- 『日本で一番わかりやすい人相診断の本』 宮沢 みち
- 『文系の壁』 養老 孟司
- 『家事で脳トレ65』 加藤 俊徳
- 『大人服おしゃれセオリー』石田 純子
- 『体を整える常備菜』 検見崎 聡美
- 『負けるもんか』 阿川 佐和子
- 『考えられないこと』 河野 多恵子
- 『スパイラル』 真山 仁
- 『バケモノの子』 細田 守

- 『夏休みの秘密の友だち』富安 陽子
- 『カブトムシのなつ』いしい つとむ
- 『おしりのはっぱ』 井田 秀行
- 『こちょこちょがいっぱい!』 トマス テイラー
- 『どどどーんぱっ!』とよた かずひこ

●DVD●

- 『イン・ザ・ヒーロー』 武 正晴監督
- 『わたしのハワイの歩きかた』前田 弘二監督
- 『それでもボクはやってない』周防 正行監督
- 『陰日向に咲く』 平川 雄一朗監督
- 『ホビット 決戦のゆくえ』 ピーター・ジャクソン監督
- 『ツーリスト』 フロリアン・ヘンケル・フォン監督
- 『ぜんまいざむらい』やすみ 哲也監督
- 『思い出のマーニー』米林 宏昌監督
- 『仮面ライダー鎧武』 金田 治監督

●児童図書●

- 『理科はこんなに面白い』相馬 芳枝
- 『恐竜クイズブック』 富田 幸光
- 『紫式部』 谷口 孝介
- 『それが神サマ!?!』 橘 もも

市の人口

2015.7.1現在
 ()対前月比

人口 27,023(-32)

男 13,319 女 13,704

出生 9 死亡 40

転入 58 転出 59

世帯数 9,597

※平成22年国勢調査を基に集計した統計人口です。

編集後記

○あつい!最近、毎朝この暑さに耐えきれず目覚し時計いらすの生活を送っています。二度寝するにもなかなか寝付けず、おかげで寝不足です。○そんな事はさておき、7月のビッグイベントといえば「山あげ祭」!今年は、カメラマンが多かったな~といった印象。ユネスコの関係もあり、注目度が上がっている証拠でしょうか?毎年見かけるカメラマンとは、「今年も頑張りましょう」なんて会話もあったり。また会えるかな?と毎年、密かな楽しみとなっています。○今年も密着とまではいきませんが、最初から最後まで見届けることができ良かったなと思います。ただ、お囃子の音色がまだ耳に残っていて、いまだに気分はお祭です。いつになったら消えるのだろうか…。○8月後半には、「いかんべ祭」が控えています。今度は、「いかんべ八木舞士」が頭から離れなくなりそう…。

若衆のそぞろ歩きや祭寄付 三森 純子(中央)	能登の塩まだ雪ありと届きけり 杉原 君代(志鳥)	山揚や化粧くづれの囃子方 川俣登志子(旭)	初トマト蒂かく癖は親譲り 伊藤 博志(田野倉)	俳句 齋藤 穂選	赤ちゃんの薄着口だし叱られる 吉澤 恒子(落合)	客が来て脱兎のごとく逃げる猫 柴山 美徳(宇井)	おれおれの詐欺に懲りずに騙される 関 元氣(小塙)	川柳 篠崎 酔月選	母独り帰宅待ってるうさぎ小屋 白寄 多美(金井)
---------------------------	-----------------------------	--------------------------	----------------------------	-------------	-----------------------------	-----------------------------	------------------------------	--------------	-----------------------------

作品募集

毎月10日までに、総合政策課広報統計担当
 〒321-1069 那須烏山市中央一丁目
 番1号あて、郵送で作品をご応募ください。

○むる今も幾たび 矢口 玄鳥(大金)	○大波の逆巻く海に立ち竦む夢より覚 柳 つしま(中央)	○「蛇姫様」の成功願い手を合わす 陽	○の差さぬ墓に我らごぞりて 柳 つしま(中央)	○遠き日に母と求めしアヤメ咲く 株	○分けしつ涙こみあぐ 水上キヨ子(志鳥)	○空気を胸に孕みて 鈴木 豊(谷浅見)	短歌 福澤 悦子選
-----------------------	--------------------------------	-----------------------	----------------------------	----------------------	-------------------------	------------------------	--------------



田んぼの学校で 田んぼのまわり虫とり大作戦



生き物を探す子どもたち。

田んぼの学校「志鳥倶楽部 滝口清栄会長」では、7月4日(土)、志鳥寮周辺で「田んぼのまわり虫とり大作戦」を開き、市内外から約30人の親子連れが参加しました。当日は、栃木昆虫愛好会会長の高橋滋さんを講師に、子どもたちは指図書に書かれた生き物を探し、トンボやバッタ、ヤゴなど虫かごいっぱい生き物を集めていました。また、虫とりのほか、会員による昆虫クイズが行われ、生き物の生態などがクイズ形式で分かりやすく紹介されました。

神長地域自然を守る会 堀っこ探検会で生き物調査



親子連れでにぎわった堀っこ探検会。

7月19日(日)、神長地域自然を守る会(大野隆代表)では、神長の江川周辺で「堀っこ探検会」を開き、親子連れ約40人が生き物調査に挑戦しました。当日は、「田んぼの周りの生きもの調査」と地球が生まれてからこれまでの歴史をパネルを使って学習する「地球46億年の旅」が行われました。生きもの調査では、子どもたちが魚とり網を使ってドジョウやザリガニ、カエルなどを捕まえ元気な歓声が上がっていました。最後には、捕まえた生きものを持ち寄り、生きもののお大きさを賞品によって賞品が手渡されました。

自然とふれあう

森田踏切付近で

ヒマワリが見ごろを迎えました！

農事組合法人ファームあらなん(小浜克己代表)では、景観形成モデル事業の一環で、沿線の景観を美化しようと、森田踏切付近にヒマワリを植えました。

このヒマワリ畑は、約2万平方メートル。日にちをずらし、4回に分けて植えられ、7月下旬から8月中旬にかけて見ごろを迎えています。

畑には、連日、ヒマワリを一目見ようと観光客や、カメラマンが訪れ、夏の青空と満開のひまわり畑の黄色と緑色のコントラストは多くの人々の目を楽ませています。また、JR烏山線の車窓からも楽しむことができますと話題になりました。



▲ヒマワリ畑を横切るJR烏山線の電車。
▶ 大空に向かって大輪の花を咲かせる。



有料広告

大金駅前観光交流施設

2015 4/18 大金駅前に OPEN

大カマ市場

新鮮野菜 加工食品 工芸品 ハンドメイド雑貨

商品陳列料 無料 WEB掲載料 無料

出品者様募集

お申込みお問い合わせ 0120-83-1147

作家作品もあるよ！